

## 山岳部 雲間から姿を現したホロホロ山が我々を歓迎してくれた (5月26日(日))

今回も登山口駐車場は満員御礼。人気の山は出発時、濃い雲の中。真っ白で山頂風景を楽しめなかった前回の二の舞か？という心配を外に5合目登山口を出発。苔の生える小岩の続く登山道は良く整備されており、見える風景はわびさびの世界、もののけ姫の世界を彷彿とさせる。ムギヤツツが色鮮やかだった。展望の利かない中どんどん高度を上げていくと、8合目を過ぎた辺りからグッと視界が開け下界が良く見えた。そしてたどり着いた徳舜瞥山山頂はまたも雲の中。が、我々の登頂を歓迎してくれたのか、この後どんどん雲が切れていった。姿を確認しながら登れた隣のホロホロ山山頂に着く頃には、遠く支笏湖や樽前山・風不死岳のみならず二セコ連峰や羊蹄山もはっきりと姿を確認できた。山間のハナツバも可愛かった。ゆったりと昼食を食べながら眺望を楽しむ。その後快調なテンポで徳舜瞥山を登り返し、下山開始。登山口で反省会。「見て良し、登って良し」の山を体感することが出来た。恵庭温泉で入浴後、今回も満足感を胸に岩見沢駅に帰着！



登山口で記念写真



良く整備された登山道



展望が開けた



徳舜瞥山山頂



やがてこの雲が去った



ホロホロ山山頂



徳舜瞥山への登り返し